

研修に参加して

桜木町徒歩 10 分の県立青少年センターで行われました。青少年支援・指導者の育成、ひきこもりや不登校へ対応、科学や舞台芸術の振興を担う施設と副館長福地氏から説明を受けました。

講演では神奈川県警少年保護センター田崎氏からスマートフォンとWi-Fiの普及でどこでもインターネットにつながり、児童が簡単に大きな影響が出る情報を発信してしまう、と「LINE」を具体例にお話していただきました。

トラブルにあった児童は相談時に「親がわからないから相談できない」と必ずお話しするそうです。「児童1人で悩むと初期対応が遅れます。怒る気持ちもわかりますが、相談してくれてありがとう、と対応してほしい。」という言葉にぎくりとさせられました。大人の新しいものへの対応が試されていると気持ちを新たにしました。  
(本 多)

学園都市むつあい協力者会議って?

〈目的はな~に?〉

子どもたちの健やかな成長を支援するため学校・家庭・地域が、むつあい独自のネットワークを組み、「ゆとり」と「ふれあい」を育む地域作りを目指しています。

〈どんなことをしているの?〉

- 小学生・中学生・高校生の交流事業
- 六陵祭文化部門(六会中学校)において、生徒が主体的に参加できる企画の提案
- 関連団体からの依頼に対する支援

メンバー紹介(^)/

六会中学校長	中村 裕司 (副会長)	六会中学校PTA会長	江島 眞弓 (委員)
六会小学校長	小 沼 徹 (委員)	六会小学校PTA会長	本多 宏行 (委員)
亀井野小学校長	井 上 徹 (監事)	亀井野小学校PTA会長	北橋 節男 (会長)
天神小学校長	夏目 和幸 (委員)	天神小学校学級世話人会代表	増山 裕美 (委員)
日本大学藤沢高等・中学校長	小 松 実 (委員)	六会中学校おやじの会	北橋 節男 (会長)
県立藤沢工科高等学校長	木南 郁男 (委員)	六会小学校おやじの会会長	小松 正之 (委員)
県立藤沢養護学校長	佐藤 憲司 (委員)	亀井野小学校親亀会会長	小野 秀和 (委員)
日本大学生物資源科学部庶務課長	近藤 広樹 (委員)	県立藤沢養護学校PTA書記	橋本 美津子 (書記)
多摩大学グローバルスタディーズ学部学生課長	瀧川 浩人 (委員)	自治会連合会副会長	堀 千鶴 (会計)
善行森の幼稚園長	古郡 愛子 (委員)	社会福祉協議会副会長	小池 裕子 (監事)
六会幼稚園理事長	平 川 弘 (委員)	民生委員児童委員協議会副会長	堀口 陽子 (委員)
六会保育園長	赤塚 里江 (委員)	青少年育成協力会会長	青木 純子 (委員)
亀井野保育園長	加藤 和幸 (委員)	青少年指導員	五十嵐 直美 (副会長)
		青少年指導員	湯川 恵子 (委員)
		民生委員主任児童委員	桜本 和枝 (書記)
		民生委員主任児童委員	玉腰 巳佳 (委員)
		民生委員主任児童委員	市川 まどか (委員)
		湘南ベルマーレスポーツクラブ事務局長	藪 田 稔 (委員)

平成25年12月1日現在



<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/manabi/page100368.shtml>

※ホームページアドレスが長いので、「藤沢市ホームページ」を開いて、右上に「三者連携ふじさわ」と入力し、検索すると開きます

三者連携ふじさわ

学園都市 むつあい 第13号

発行: 学園都市むつあい協力者会議

編集: 広報担当

地域を支える学園都市むつあい協力者会議

学園都市むつあい協力者会議

副会長 中村 裕司



日頃より、「学園都市」の活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

学園都市むつあい協力者会議はその名の通り、六会地区の教育機関を中心に地域諸機関が相互にサポートをしていく三者連携事業です。現在は2大学・3高校・2保育園・2幼稚園・1中学校・3小学校・湘南ベルマーレ他、市民センターを事務局としてPTA・青少協・世話人会・おやじの会等が加わり、協力体制をつくっています。

毎月の会議では、地域の課題、学校諸活動の支援、各機関との連携について取り上げ、協力者会議内それぞれの「のりしろ」やノウハウを活用しながら、地域の活性化をめざしています。例としては六会中学校の六陵祭文化部門の発表に複数の団体が参加して発表を盛り上げたり、亀井野・天神・六会の各小学校の部活動交流を中学・高校で受け入れ、引率は会議のメンバーが協力したりするなど、他にはあまり見られない特色があります。また協力者会議としての研修も企画し、各機関がそれぞれの立場で還元できるような内容になるよう努めています。さらには学校安全ネットワーク等の地域活動ともパイプができています。

これからも、六会地域が豊かで明るい「学園都市」になることを目標として引き続き活動を続けていきたいと思ひます。

六会中学校 六陵祭 会長 北橋 節男

毎年9月の連休に行われる六陵祭文化部門は、六会中学校をお借りして地域にアピールしています。一昨年までの3階視聴覚室から1階コモンスペースに移動して大変注目を集めました。展示として、学園都市むつあい・藤沢養護学校・善行森の幼稚園・六会幼稚園・湘南ベルマーレ、学校紹介のDVDを流しました。特に養護学校は大きな金魚ねぶたと触れる教材が目玉でした。一昨年同様に3階では青少年育成協力会のお芋・多摩大学グローバルスタディーズ学部の国際交流喫茶・日本大学生物資源科学部の展示も実施され、1階では藤沢工科高校のものづくり体験を高校生たちが生徒に指導してくれました。



午後には中庭で、日大藤沢高校のダンス部・吹奏楽部による演技が行われ、野球の応援など華やかな演技が、中学生・保護者・住民に元気と希望を与える機会となったようです。また今年も広報担当中心に、学園都市むつあいのパンフレットを作成して配布しました。準備・当日と各団体・PTA・おやじの会の協力があって、これからも地域で連携して子どもたちの成長と安全を支えて行きたいと強く感じた行事でした。六会中学校の関係者に、厚く御礼申し上げます。